

■ コミュニティバス利用促進事業報告

1 「一日無料デー」の実施

(1) 概要

項目	内容
目的	運賃を無料にすることで、日ごろからあしがるバスを利用されている方に対して感謝の意を表す。 また、あしがるバスに乗ったことがない方、以前から気になっていたけれど乗る機会がなかった方などに利用していただくことで、あしがるバスの認知度向上及び継続利用へのきっかけづくりを図る。
実施日	平成29年10月8日（日）（同日に、清洲城信長まつり（約7万人）開催）
実施内容	あしがるバス全ルート [※] の運賃を一日間に限り無料
周知方法	ホームページ、広報紙、バス車内での周知
アンケート	乗車された方にアンケートを実施し、あしがるバスの利用拡大に向けたニーズ、考え方などを把握
実施までの経緯	6月20日 第1回清須市地域公共交通会議において協議・承認 10月1日 ホームページ、広報紙による周知
特記事項	・利用者に愛知県バス協会から提供された啓発品を配布 （ボールペン、消しゴム、マスキングテープ 各200個 ウエットティッシュ 300個） ・定員超過に備え、オレンジ・グリーンルートにタクシーが追走

(2) 利用者数

① 当日利用者数

単位：人

項目	オレンジ	グリーン	サクラ	合計
H29 無料デー（10/8）	117	91	72	280
H28 無料デー（10/9）	119	84	149	352
H29.9（平均）	39	57	65	160
前日利用者数	37	60	68	165

② 1便当たり利用者数の実績比較

単位：人

項目	前日	H29.9	H28 無料デー	H29 無料デー	増減率（%）
1便当たり利用者数	6.3	6.2	13.5	10.8	174（対H29.9） 171（対前日）

(3) 事業効果

- 利用者数が、昨年度の「一日無料デー」と比べて減少したものの、通常時（前日、平成29年9月）と比べると約1.7倍であった。
- これは、通常利用者に加えて、新規利用者が増加したものと考えられ、「一日無料デー」を実施したことにより、あしがるバスの認知度向上につながるとともに、新規利用者を確保することによって、継続利用へのきっかけづくりとなったといえる。

(4) アンケート結果

- 利用目的としては、買物に次いで、清洲城信長まつりのための利用が目立った。
- 年代別に見ると50歳代以下の利用と60歳代以上の利用が半数ずつ、また、日常的に自家用車を利用しない人の割合が約6割であった。

2 テレビ取材

(1) 概要

項目	内容
目的	あしがるバスについてテレビで紹介することにより、あしがるバスの利用度・認知度向上を図る。
効果	10月1日に行ったルート・ダイヤ改正について周知ができるほか、あしがるバスについてより多くの人に知ってもらうことで、新規利用者の増加に繋げることができる。
詳細	番組名：スターキャット『キャットチャンネル11』 放送日：平成29年10月25日（水） 放送エリア：清須市（西枇杷島・春日）・北名古屋市・豊山町・名古屋市（守山区・緑区除く）・岩倉市・江南市

(2) 放送のようす

